

【出席率】 会員63名中50名

【先々週の出席率】 93. 10%

【ゲスト】

第2560地区ガバナー 渡辺敏彦様
第2560地区地区幹事 山本和則様
第4分区アシスタントガバナー 藤井三明様

【先週のメイクアップ】

7/20 ガバナー連絡会（新潟）へ
馬場信彦君 葦澤喜一郎君
7/21 新世代奉仕講演会（新潟）へ
馬場信彦君 葦澤喜一郎君 松崎孝史君
7/22 国際奉仕フォーラム（新潟）へ
安達 裕君 野崎正明君



渡辺ガバナー公式訪問

会長挨拶

坂本 洋司 会長



ご挨拶申し上げます。

7月16日、あの悪夢の中越沖地震からちょうど一週間が経過致しました。柏崎を中心とした地域では人命も失われ、けが人、また家屋の損壊等、地域に甚大なる被害

をもたらした、その見るに耐えない惨状に3年前、当地を襲った水害、地震を思い出しております。一日も早い復旧、復興をご祈念申し上げ、心よりお見舞い申し上げます。

本日は、渡辺ガバナー、山本地区幹事、藤井アシスタントガバナーを公式にお迎えしての例会ができますことを大変嬉しく思っております。遠路、お暑い中をお運びいただきまして本当に有難うございます。

先ほどは、別室にて会長、幹事、会長エレクト、副幹事で懇談会の中で、いろいろとご指導を賜り厚くお礼を申し上げますとともに、ご指導いただきましたことをこれからのクラブ運営に役立てて行きたいと思っております。どうぞ今後とも宜しくお願い致します。

渡辺ガバナーの略歴につきましては、本日配布の資料にメッセージとともに載っておりますので、大変恐縮ですが、それをもってご紹介に代えさせていただきたいと思っております。また、「友」の7月号の新ガバナーの横顔という紹介のところで、新潟南RCの角南邦彦さんがガバナーをこのように紹介されております。

「年齢より、はるかに若く、行動力が抜群で常に牽引車そのもの、その上大変明るく温厚である」そんな形容詞がびつたりのお人柄とのこと。また、渡辺ガバナーのお酒は、とにかく明るく、楽しい、いつの間にか周りを笑いの

クラブ会報特別企画 あの人あの時



第2560地区ガバナー渡辺敏彦様

国際ロータリー会長

ウィルフリッドJ. ウィルキンソン [カナダ]

第2560地区ガバナー 渡辺敏彦 [新潟南]

第4分区AG 藤井三明 [分水]

会長 坂本洋司

幹事 船久保孝志

S A A 大浜秀夫

事務局

〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫本店内

☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL <http://www.sanjo-minami.jp>

渦に巻き込み、カラオケもフランス仕込みの横文字の歌が得意とのこと、機会がありましたら是非お聞かせ
いただきたいと思ひます。

ガバナーの基本方針である「ロータリーを楽しく、地区（新潟）を元気に」というお言葉は、渡辺ガバナー
のそのような性格から生まれたのかなあと感じました。

ガバナーには、これからも大変ご多忙な日々が続くわけですが、どうか健康には充分にご留意されまして
地区のためご尽力下さいますようご祈念を申し上げ、ご挨拶と致します。



～ 7月23日 53,000円 今年度累計 114,000円 ～

- 渡辺ガバナー 坂本君** 本日はお世話になります。
渡辺ガバナー、山本地区幹事、藤井アシスタントガバナー迎えての公式訪問です。
会員の皆様にはこれまでの協力に感謝するとともに、今日の全ての行事が無事終わる
ことを祈念致します。
- 船久保君 馬場（信）君** 渡辺ガバナー、山本地区幹事、藤井アシスタントガバナーを歓迎致します。
渡辺ガバナー、山本地区幹事、藤井アシスタントガバナーを歓迎致します。
宜しくご指導下さい。
- 菫澤君 佐藤（栄）君 長谷川君** 渡辺ガバナー、山本地区幹事、藤井アシスタントガバナーを歓迎致します。
中越沖地震復興の最中、公式訪問大変ご苦労さまです。
祝 渡辺ガバナー公式訪問 ようこそガバナー！よろしくご指導お願い申し上げます。
次年度は我がクラブ 馬場年度がスタートします。本日の会議が大いに参考になるか
と思ひます。
- 鈴木（武）君 丸山（征）君 武藤君 坪井君** 渡辺ガバナー、ようこそ三条南ロータリークラブへ
Welcome Watanabe Governor 宜しくご指導のほどお願いします。
公式訪問を祈念して。
祝 渡辺ガバナー公式訪問 ようこそガバナー！よろしくご指導お願い申し上げます。
- 渡邊（光）君 吉田（秀）君** 渡辺ガバナーご苦労様でございます。宜しくお願いします。
なだらかと言ってもスイスの山道5km完歩出来、80歳の記念ができました。
わずかな食事で結構動けるのもですね。
- 相田君、安達君、荒澤君、石山君、大久保君、大溪君、大原君、岡村君、嘉瀬君、木原君、
熊倉君、齋藤君、坂井（栄）君、佐藤（謙）君、佐藤（秀）君、佐藤（嘉）君、鈴木（圀）君、
住谷君、田代君、田中（久）君、谷君、西巻くん、野崎君、野島君、野中君、長谷君、
馬場（一）君、馬場（茂）君、広岡君、星野君、丸田君、丸山（徹）君、吉井君、若井君、
渡邊（久）君** 渡辺ガバナーを歓迎してBOXに協力。
- 田中（悌）君** 全て初めての経験、緊張しています。渡辺ガバナーよくいらっしゃいました。
BOXにご協力有難うございました。



国際ロータリー第2560地区
ガバナー 渡辺敏彦様

まず初めに、会長からお話がありましたが、中越沖地震が発生致しました。関係者の皆様にお見舞いを申し
上げます。ロータリーとしましても、地区事務所内に対策本部を設立して、義援金の募集を対応して参りたい
と思っております。

2560地区の各クラブにはすでに義援金募集のお願いのお知らせを出してあります。日本の他の33地区に関し
ては、各地区から集めた義援金をガバナー会で取りまとめて2560地区に送るようになっております。少しで
も対応をしまりたいと思っております。また、風評被害も発生しているようですが、例えば佐渡や村上へ
の旅行が取止めになったと言うような話がありますが、「我々が元気にやっている」ということが柏崎、中越
沖地震を応援することになる…という考え方を逆に取り、自粛せずにやっていきたいと思っております。



そのように対応してまいりますので、三条南ロータリーさんも宜しくお願いいたします。

先程の会長、幹事さんとの懇談会で様々なお話をお聞きして、三条南ロータリーさんのことが少しずつ解ってきつつあります。今年 40 周年を迎えられますね。すばらしい 40 年という歴史をもっているいらっしゃるクラブであり、また今年はおめでたい年でもあります。馬場さんがガバナーエレクト、来年はガバナーをされるすばらしい時期だと思います。また、先ほどロータリー財団、米山奨学、有難うございました。私は今年、三条南ロータリーさんはすばらしい年をお迎えになっている、これを契機にクラブがどんどんと活性化し、元気になり、新会員も沢山入ってもらい、色々な三条南 40 周年に向けての行事の準備をされる中で、会員同士のコミュニケーションが更に進んで本寺小路も元気になる…という風になればとっても良いのではないかと考えております。

シヨンが更に進んで本寺小路も元気になる…という風になればとっても良いのではないかと考えております。

私どもの新潟南クラブでは、私がガバナーで出ることにより大変元気になっております。数年前に 55 名まで人数が落ちたのですが、60 名になり、70 名になり、今は 74~5 名であります。この前 3 名入ったので差し引きして 76 名位になっていると思います。そして今年度中に 80 名にしたいと倉田会長は言っておりますので、かなり元気になってきました。私は昭和 22 年生まれの 60 歳です。上から数えて何番目であります。現在は、40 代 50 代の方が中心になりまして、世代交代をしたなと思います。48 年を迎えた新潟南ロータリーでございますが、先輩方が大変少なくなってまいりまして、40 代~60 代というクラブになっております。

自己紹介に入らせていただきます。私の生まれた昭和 22 年生まれというのは、今話題になっている、いわゆる段階の世代であります。もちろん戦後でありますし 22 年から 25 年位までの人数が一番多い世代であります。若者の時、ジープンがアメリカから入って来、ミニスカートもヨーロッパから入って来たという世代でございます。いつもスシ詰め教室で、教室不足のためプレハブ教室で学んできております。トイレも不足で、トイレを造るための積立金を小学校 1 年から 6 年までしたのに、トイレが出来る前に卒業して中学に行ったというように大変人数の多い年代でございます。

私がロータリーに入ったのが 26 年前、34 歳の時です。仕事を始めたのがそれより 4 年前の 30 年前です。今年、仕事は 30 周年、ロータリーは 26 年目を迎えます。ロータリーに入らせて頂きとてもよかったと思っております。30 年で専門学校が 28 校、大学、専門職大学院、高等学校、学習塾、その他各種スクールが出来、教育事業を大きく広げさせていただきました。また、医療福祉事業ということで、医療法人「愛好会」社会福祉法人「はたご福祉会」等々と大きくさせていただきました。このロータリー 26 年間のなかで、仕事もロータリーも順調に発展させていただき、人間的にも広がり、大きくならせていただいた事を心から感謝をしております。

ロータリーに入りまして色々な方と知り会いました。ロータリーの目的は「奉仕の機会」ということで、「知り合いを広げる事」とあります。これは目一杯広げさせていただきました。ロータリーは年齢が様々ですから、先輩の方々から色々な事を学ばせていただきました。それが事業の発展に繋がったと思っております。そして、またロータリーに熱心に出るということは、私の 2 番手 3 番手を任せられる人間を事業のなかに作って行くということになるわけですから、その意味でもロータリーに入って大変有り難かったな、良かったなと思っております。ここにいらっしゃる会員の方々は、ロータリーに対するスタンスは一人一人様々違ったものだと思っております。どうでしょうか、皆様はどんなスタンスで、関わっていらっしゃるでしょうか。私は、本当にロータリーは、私の仕事、人生に無くてはならないものという風に思っております。沢山の先輩方がいらっしゃるわけですから、是非見習いたいと思う先輩と、そうでもないかな、こんな形にはなりたくないな、と思う先輩も正直いらっしゃると思います。そんな中で色々な事を学んできたという事でもあります。

私がロータリーに入りまして、もっとも深くお付き合いがありました方が富山富一さんであります。この方は「パストガバナー」であります。1998~99 年、今から 9 年位前になりますが、その時の 2560 地区、新潟と群馬が一緒の時のガバナーであります。従って、当然こちらの三条南さんも公式訪問をその時にしていらっしゃいます。その時の副幹事、女房役が私でありました。

富山富一パストガバナーは、その時 78 歳で、2560 地区、新潟と群馬、もうすぐ 100 になろうかという 97~8 クラブを全部公式訪問されました。途中、腰痛で 1 週間程入院されましたが「渡辺君、腰が悪いので、手術をやりようと思う。その後は、車椅子でも全部まわるよ」とおっしゃいました。結局手術はせずに、ブロック注射をその間 24 回打ちながらも公式訪問を全てされました。「良寛さんの心はロータリー精神、超私の奉仕に通じる所がある」ということを常々おっしゃいながら新潟と群馬をお廻りになりました。

その富山富一さんですが、実は昨年お亡くなりになりました。この方がガバナーをやっていた時は、「この事とこの事とこの事だけは、私はこういう意見だが、それ以外の事は全部渡辺君にまかせる」ということで、私にお任せをいただき、色々な事を全てやらせていただきました。ガバナーを終えられてから、毎年のように1年に一回くらいは「渡辺君、ガバナーやってくれ。今度は君の番だ。近いうちにやってくれ。」と仰っていました。そのうちに「私の目の黒いうちにやってくれ。」という言葉が付け加わりました。そして、5年位前からは「私が亡くなった時は、葬儀委員長をやってくれ。」という言葉も付け加わりました。最初は何の気なしにお返事していたのですが、毎年毎年言われるものですから、「それはその時の状況にもよりますし、遺族の方々、息子さんの意見もごさいますので・・・」と申し上げましたら、翌日に息子さんから「おやじが葬儀委員長は、渡辺さんをお願いしたいと言っているのです、よろしくお願ひします。」というお電話をいただきました。富山富一さんは大変真面目な方でございました。

私にガバナーのお話がきましたのは、ロータリーの創立記念日、昨年の2月23日です。この日は、新潟7ロータリーが合同例会を行います。この日の宴会の席で山本幹事から外に呼び出され、神成パストガバナーから市内の会長に話があり、彼が「では、うちの渡辺にやらせたい」というお話でありました。どうしようかという中で、色々な経緯もあり、お引き受けするという気持ちに傾きました。それにあたり、お話を持って来られた山本、当時会長さんに幹事になっていただくという条件で話が進みました。正式に話が決まったら富山富一さんにご報告しようと思っておりましたが、2月23日にお話をいただき、25日に残念ながら富山さんがお亡くなりになりました。葬儀委員長も私が務めさせて頂き、ロータリーのめぐり合わせでその様になりました。私としては、仕事感覚は若干ありますが、ロータリーのお付き合いで、ロータリーのなかで、地区幹事をやらせていただき、葬儀委員長もやらせていただけたということは大変名誉に思っております。ロータリーというのは、そういう付き合いも出来るのだという事を私は体験しております。それ程素晴らしいものだという事があります。そして活動を通じて、この世界を少しでも良くしよう「MAKE THE WORLD BETTER」、ほんの少しでもこの世界を良くして行こうという事が実感出来る組織です。そういう素晴らしい原理を持ったロータリーというのは、空間を越え、時を越え、素晴らしいものだという認識を持っております。その素晴らしさを、皆さんも感じていると思いますが、それをRIから使命を受けて各クラブに公式訪問をして、素晴らしさをもう一度沸々と感じて頂く様にやってこいというのがガバナーの役割で、こうして訪問をさせていただいている次第であります。

国際協議会に1月27日から2月4日まで行ってまいりました。国際協議会に来ていますのは、200国以上から530人のガバナー候補が来ているわけです。その中で、日本から行っているのは、34人です。530分の34です。そこに皆パートナーがいますから、1000人位が一同に会議をしたり、食事をしたりします。日本語が通じるのは、その34名だけで、大概是英語ということで、まさにRI・ロータリーインターナショナルということはこういう事なんだなと実感いたしました。皆さんも是非一度くらい出席してみても如何でしょうか。

34人のガバナーのなかで、日本初の女性ガバナーが出ました。三重と岐阜地区のガバナーで田中稔子さんとおっしゃる方です。その国際協議会で第一日目にRIのテーマが発表されました。「ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心」。

今日ここで、三条南の皆さんと一期一会でこの場を分かち合っております。この空間、この今日という時間、公式訪問という場、それを分かち合っています。そして「ロータリーを少しでも良くしよう」、「ロータリーによって地域を少しでも良くしよう」と、ロータリー財団、米山奨学にも先ほど一人2000円ずつご寄付を頂きました。「ロータリー財団、米山奨学によって少しでも世の中に貢献しよう」そういう意志を、善意を分かち合っています。「ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心」とても解りやすい、常に意識しやすいテーマです。どうぞ日常に帰った時も、今年1年いかなる時も思い出していただければ、ありがたいと思っております。

そしてまた、私の地区の運営方針として掲げていますのは、「ロータリーを楽しく、地区を元気に」であります。私はこの2560の新潟地区が大好きでありますし、新潟を元気にしたいと思っております。今、私がガバナーをさせていただくのに、このテーマが最も新潟にとってふさわしいと思ひ、付け加えさせて頂きました。

アルビレックス新潟のサポーターは日本一熱い。アウェイでもゴミを持ち帰るマナーの良いサポーターです。熱い思いで、「新潟が大好きだ！」と叫んでいるサポーターです。新潟県人は大変熱いと思っております。ロータリーとして今年度ロータリー財団、米山奨学、そして会員増強、こういう事で新潟は今まではそこそこでしたが、日本ナンバー1になったら如何でしょうかと言う提案をさせて頂きたいところでございます。熱い新潟の方々ですので、きっとその気持ちは通じて、それなりに結果を出して頂けるのかなあとこんな風に思っております。今年度、皆様とともにロータリーを楽しく、地区を元気にするために日々ロータリー活動をしたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。ありがとうございました。

クラブ協議会



各委員会全委員長より事業計画を発表、
ガバナーより一委員会一委員会、丁寧にご指導いただきました。

懇親会

会長挨拶
乾杯 藤井アシスタントガバナー
ダンディーズ 瀬戸の花嫁 上を向いて歩こう
手に手つないで
中締め 吉井会長エレクト



あの人 あの時

第2560地区ガバナー

渡辺 敏彦 様

エネルギーッシュガバナー

「若くてエネルギーッシュ」「明るくて温厚」そんな形容詞がピッタリの渡辺敏彦ガバナーの誕生です。今年の2月にちょうど60歳を迎えましたが、年齢よりもはるかに若く、行動力抜群の牽引車けんいんしゃです。性格も温厚で、私も長年の付き合いがありますが、声を荒げた姿は一度も目にしたことはありません。多分これからもあり得ないでしょう。

また、ガバナーのお酒はとにかく明るく、周りを笑いの渦に巻き込みます。

カラオケも得意で、十八番は横文字の歌。さすがフランスにいただけのことはあるようです。

職業は日本でも有数の専門学校グループ、(学)新潟総合学院学院長。若者の成長、地域の発展に大きく貢献しています。

さて、私たち新潟南RCからは2人目のガバナー輩出ですが、9年前に富山富一ガバナーを輩出したときの地区幹事が、渡辺さんでした。そして、渡辺さんがガバナーに決定する2日前に富山パストガバナーがご逝去、晴れの姿をご覧になられなかったのは、われわれとしても本当に残念でなりません。

その分も、新潟南RCは一致団結して全面的に渡辺ガバナーをバックアップしていきます。なんといっても地区幹事が57歳、7人の地区副幹事は50歳前後と、若くて張り切りマンの援護射撃隊です。とは言っても、公式訪問その他の激務は、本人が知力、体力を極限まで酷使しなければできないことだと思います。

くれぐれも体を大切に、一年間無事に乗り切っていただきたいと思います。

新潟南RC 角南邦彦

職業分類— 私立専門学校

1947年2月5日生。(学)新潟総合学院学院長。

81年新潟南RC入会。地区幹事。分区代理。

メジャードナー。ベネファクター。米山功労者。